

発見の森セミナー10月募集



「高齢化社会の空間デザインを考える」

心地よい空間デザインとは何か、高齢化社会に対応した「人に優しい生活環境」について建築学の視点から考えます。



内容

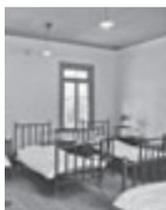
- 第1回 「記憶の風景が支える持続型社会」
- 第2回 「中高齢者の居住環境改善（脳科学からみた回想効果）」
- 第3回 「ナイチンゲールに学んだ明治時代の病院デザイン」
- 第4回 「建築材料学からみた高齢化社会の住空間」

講師 日本工業大学工学部 生活環境デザイン学科教員

- 第1回 波多野純 教授
- 第2回 瀬戸眞弓 教授
- 第3回 勝木祐仁 准教授
- 第4回 川村清志 教授

とちぎ市民学舎「発見の森」

期日	11月20日(土)、27日(土) 12月4日(土)、11日(土) (全4回)
時間	午後2時～3時30分(90分)
場所	栃木公民館(日ノ出町)
対象	どなたでも
定員	30人(先着順)
受講料	3,000円
持ち物	筆記用具
申込み	10月1日(金)午前8時30分～ 生涯学習課 ☎(21)2705・2706へ



「サイエンススタイルin栃工」

受講生募集!

「サイエンススクールin栃工」の参加者を募集します。

今年度は栃木工業高校電子科の先生と生徒の皆さんが担当です。先生から説明を聞いた後、高校生の支援を受けてペットボトルを使ったソーラーカーづくりに取り組みます。

期日	10月23日(土)
時間	午前9時～正午
場所	栃木工業高校(岩出町)
対象	市内小学校4年生～6年生
内容	ペットボトルのソーラーカーづくり
定員	20人(応募者多数の場合は抽選)
費用	2,600円
申込み	10月4日(月)～8日(金) 生涯学習課 ☎(21)2732へ

昨年の様子：光センサーについて学び、ライトレースカーを作りました。



身近な水辺のサイエンスに感動!

7月24・25日の1泊2日で河川から海辺までの水辺の活動を行うサイエンススクールが開催されました。市内の小中学校4年生から6年生までの19人が様々な水辺の活動を行い、水に関する多くのことを学ぶとともに、環境保全の大切さを実感しました。

1日目は、市総合運動公園内で、浮力や、水の循環について学び、カヌーを体験しました。子どもたちはすぐにカヌーに慣れ、思い思いにオールを操っていました。

募集期間 10月1日(金)～11月16日(火)

応募条件

- ・資格 県内に在住又は勤務地のある方
- ・作品規格およびテーマ

「ビデオ部門」：DVミニ又はDVD-Rに録画し、10分以内に収めた、ドキュメンタリー、地域文化の継承や創造、地域の自立・交流を指向する作品

「30秒CM部門」：CD-R又はDVD-Rに録画し、30秒に収めた、栃木市をPRするCM作品

応募方法

規定の応募票を添えて左記へ提出又は郵送してください。(応募票は本庁・各教育支所の生涯学習課にありません)

表彰および発表 12月5日(日)
申込み・問合せ

〒329-4403 栃木市大平町蔵井
2001-3
大平教育支所生涯学習課 ☎(43)9219

栃木映像コンクール作品募集

映像を通じて、地域の文化や歴史を見直してみませんか? ビデオ愛好家の方のビデオ作品・30秒CM作品を募集します。



川のきれいさを判断する指標生物を採取

雨が降り、川の流れて、ゆくゆくは海に流れ込む、そのしくみも理解できたようです。参加した子どもたちは、「楽しかった。また参加したい。」と笑顔で話し、満足感でいっぱいの様子でした。

その後、寺尾中学校に移動し、永野川の水质調査を行いました。自分たちで採取した水生昆虫を顕微鏡で観察したり、永野川と巴波川の水質の比較や、様々な実験をしたりしました。川の汚れに関心を持ち、環境を守ることの大切さを学びました。夜は光で昆虫を集める灯火採集を行い、昼間採集した水生昆虫が成虫となって飛んでくるところを観察できました。

2日目は、茨城県平磯海岸で海の生き物を観察。カニやヒトデ、ヤドカリを見つけては歓喜の声をあげ、手づかみでつかまえていました。初めて見るアメフラシを触ると、紫色の液体が出てきて驚いていました。

2日間の活動を通して、身近な場所でも不思議がいっぱいあるのだと実感できたようです。



カヌーに挑戦!

ようこそ! ここが

寺尾公民館

☎(31)0002

寺尾地区では、毎年、各町内単位の子ども会育成会が集まって「寺尾地区子どもフェスティバル」を開催しています。寺尾公民館を会場に、小学生から中学生までが競技に参加し、学年ごとに得点を競いあい、成績優秀な上位者にはうれしい賞品も用意しています。

各町内の子ども会長(中学生)

を中心に、どんな競技がやりたいかを検討し、賞品の買い出しから、当日の運営まですべて子どもたちが担当しています。

今年も、8月7日に開催し、小学生が輪投げとストラックアウト、中学生がリアル鬼ごっこと長縄とびを行いました。



ストラックアウト

フェスティバルの開催に合わせて、寺尾地区民生委員児童委員と社会福祉協議会の理事が、かき氷、ヨーヨー、駄菓子、竹とんぼを子どもたちに配布し、お祭りのような雰囲気です。

問合せ 生涯学習課 ☎(21-2705) e-mail: gakusyu@city.tochigi.lg.jp